

平成 23 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社ほくやく・竹山ホールディングス
代 表 者 代表取締役
社長執行役員 眞 鍋 雅 昭
(コード番号 3055 札証)
問 合 せ 先 取締役執行役員
経営企画部長 竹 山 茂 樹
TEL (011) 611-1014

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 11 月 4 日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

平成 23 年 3 月期通期累計連結期間連結業績予想数値の修正
(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	197,000	1,850	2,500	1,500
今回発表予想 (B)	197,000	1,200	1,800	950
増減額 (B - A)	0	△650	△700	△550
増減率 (%)	0	△35.1	△28.0	△36.7
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期通期)	192,781	1,791	2,441	1,180

修正の理由

医薬品事業におきまして、昨年 4 月の 6.5%の薬価の引下げ実施などの影響もあり、市場価格が予想以上に厳しい水準で推移いたしました。利益面では、仕入原価率上昇の影響が予想以上に大きく、計画していた利益率の確保が困難な見通しとなりました。医療機器事業におきましては、大型機器・備品の受注が好調に推移し、売上高においては予想を上回る見通しですが、保険償還価格の引下げや市場競争の激化で利益率が低下しました。さらに、当期純利益におきましては、現在予定されている法人税率 5%引き下げによる今期末での繰延税金資産取り崩しも加味したため、前回公表の見通しと乖離する要因となりました。

以上の結果、主に医薬品・医療機器事業の利益減少要因が影響し、営業利益、経常利益および当期純利益が前回発表予想を下回る見込となりましたので、平成 22 年 11 月 4 日に公表した通期の連結業績予想を上記のとおり修正するものであります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以 上